

縁は生きもの 育てるもの



チャレンジ
25

未来が変わる。日本が変える。

うれしい講義！
どれだけ望んでも、得られる
縁もあれば、得られない
縁もあります。お金で買う
事ができない縁だからこそ
大切に育てましょう！



おかげ新聞は、
大和屋ホームの家づくりへの
想いや様々な出来事などを
毎月皆様にお伝えする
ニュースレターです。

夢の『カタチ』をお手伝い

自然素材が大好きな 有限会社 大和屋ホーム 自然素材の『木めぐみの家』

健康を考えるならやつぱり木の家ー木のぬくもり・こだわりを感じてください。

木めぐみ新聞

すべてはお客様のために

No.177
令和3年
10月号

大和屋ホームは、「自然を大切に・地球を大切に」
の想いから、チャレンジ25に参加しております。

みなさんこんにちは！佐藤です。衣替えの時期であり、日に日に秋が深くなる10月になりました。「スポーツの秋」「行楽の秋」「食欲の秋」「芸術の秋」「読書の秋」「睡眠の秋」と秋に関する言葉はたくさんあり、何をするにも快適な季節ですよね。また、10月末に行われるハロウィンもすっかりおなじみのイベントになりましたね。ただ、ハロウィンの時期になると、少し寒くなりますので、仮装をされる方は寒さ対策を万全に！（笑）

さて、10月の楽しみといえば、少し前までは運動会や紅葉などでしたが、最近はすっかりハロウィンが定着しているようです。ここ数年は、10月に入るまえあたりからニュースで取り

上げられ、中旬になると町はハロウィン一色に染まる気がします。若い方の中には、一年でいちばん大きなイベントと考えている人もいるそうです。アイルランドではじまったといわれるハロウィンは、2,000年以上の歴史があり、日本のお盆の様に先祖の靈をまつるお祭りだったそうです。そして様々な経緯を重ね日本に伝わり、約30年前にパレードが行われるようになりました。現在のような大きな盛り上がりを見せるようになったのは10年前ですので、約20年かかったと言われております。それまでは、海外のイベントといえば、バレンタインやクリスマスがメインだったのですが、恋人や子供がないと盛り上がりに欠ける場合がありま

す。それに比べるとハロウィンは、老若男女問わず誰でもみんなで楽しめるイベントだと思いますので、これだけ支持を得るものになったのでしょう。

最近は、様々な海外の文化や新しい技術などが入ってきてています。必ずしも全てが定着するものばかりではありませんが、良いものは時間がかかっても必ず定着します。これは、家づくりでも同じで、良い工法や建材は、必ずいつかは定着します。これらに出会ったときに、この地域に合うのか見極めたり、この地域にあわせるように育てるのが、家づくりの仕事の醍醐味だと思います。それでは！

佐藤 美智雄